

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明

【ちゅうぎんフィナンシャルグループ連結：2022年12月末】（別紙様式第十四号）

（単位：百万円）

CC2:連結貸借対照表の科目と自己資本の構成に関する開示事項の対応関係				
	イ	ロ	ハ	ニ
	公表連結貸借対照表	規制上の連結範囲に基づく連結貸借対照表	別紙様式第五号を参照する番号又は記号	付表を参照する番号又は記号
<b>資産の部</b>				
現金預け金	1,019,652			
コールローン	554,724			
買入金銭債権	24,499			
商品有価証券	2,576			6-a
金銭の信託	29,451			6-b
有価証券	2,429,330		(12)	2-b, 6-c
貸出金	5,480,001		(13)	6-d
外国為替	8,534			
リース債権及びリース投資資産	25,941			
その他資産	189,388			6-e
有形固定資産	35,784			
無形固定資産	1,540		(7)	2-a
退職給付に係る資産	1,224		(10)	3
繰延税金資産	21,874		(8)	4-a
支払承諾見返	30,890			
貸倒引当金	△ 52,695		(14)	
資産の部合計	9,802,720			
<b>負債の部</b>				
預金	7,807,090			
譲渡性預金	298,846			
コールマネー	169,739			
売現先勘定	64,501			
債券貸借取引受入担保金	389,820			
コマーシャル・ペーパー	59,396			
借入金	327,162			8-a
外国為替	551			
社債	10,000		(11)	8-b
信託勘定借	8,408			
その他負債	120,496			6-f
賞与引当金	-			
役員賞与引当金	-			
退職給付に係る負債	2,112			
役員退職慰労引当金	46			
睡眠預金払戻損失引当金	60			
ポイント引当金	116			
特別法上の引当金	7			
繰延税金負債	233			4-b
負ののれん	-			
支払承諾	30,890			
負債の部合計	9,289,481			
<b>純資産の部</b>				
資本金	16,000		(1)	1-a
資本剰余金	7,302		(2)	1-b
利益剰余金	476,603		(3)	1-c
自己株式	△ 1,000		(4)	1-d
株主資本合計	498,905			
その他有価証券評価差額金	8,794			
繰延ヘッジ損益	8,283		(9)	5
退職給付に係る調整累計額	△ 2,988			
その他の包括利益累計額合計	14,090		(6)	
新株予約権	242		(5)	
非支配株主持分	-			7
純資産の部合計	513,238			
負債及び純資産の部合計	9,802,720			

（注記事項）

1. 規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であるため、口欄を記載していません。

**連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明  
(付表)**

【ちゅうぎんフィナンシャルグループ連結：2022年12月末】

1. 株主資本

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2022年12月末	備考	参照番号
資本金	16,000		1-a
資本剰余金	7,302		1-b
利益剰余金	476,603		1-c
自己株式	△ 1,000		1-d
株主資本合計	498,905		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年12月末	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	498,905	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	23,302		1a
うち、利益剰余金の額	476,603		2
うち、自己株式の額(△)	1,000		1c
うち、上記以外に該当するものの額	-		
その他Tier1資本調達手段に係る額	-	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2022年12月末	備考	参照番号
無形固定資産	1,540		2-a
有価証券	2,429,330		2-b
うち、持分法適用会社に係るのれん相当額	-	持分法適用会社に係るのれん相当額	
上記に係る税効果	-		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年12月末	備考	国際様式の該当番号
無形固定資産 のれんに係るもの	-		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	1,540	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	-		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		74

3. 退職給付に係る資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2022年12月末	備考	参照番号
退職給付に係る資産	1,224		3
上記に係る税効果	-		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年12月末	備考	国際様式の該当番号
退職給付に係る資産の額	1,224		15

4. 繰延税金資産

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

連結貸借対照表科目	2022年12月末	備考	参照番号
繰延税金資産	21,874		4-a
繰延税金負債	233		4-b
その他の無形資産の税効果勘案分	-		
退職給付に係る資産の税効果勘案分	-		

(2) 自己資本の構成

(単位：百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年12月末	備考	国際様式の該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	-		10
一時差異に係る繰延税金資産	21,874		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	21,874		75

**連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示事項」に記載する項目のいずれに相当するかについての説明  
(付表)**

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2022年12月末	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	8,283		5

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年12月末	備考	国際様式の該当番号
繰延ヘッジ損益の額	894	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの	11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2022年12月末	備考	参照番号
商品有価証券	2,576		6-a
金銭の信託	29,451		6-b
有価証券	2,429,330		6-c
貸出金	5,480,001	劣後ローン等を含む	6-d
その他資産	189,388	金融派生商品、出資金等を含む	6-e
その他負債	120,496	金融派生商品等を含む	6-f

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年12月末	備考	国際様式の該当番号
自己保有資本調達手段の額	-		
普通株式等Tier1相当額	-		16
その他Tier1相当額	-		37
Tier2相当額	-		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-		
普通株式等Tier1相当額	-		17
その他Tier1相当額	-		38
Tier2及びその他外部TLAC相当額	-		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	40,880		
普通株式等Tier1相当額	-		18
その他Tier1相当額	-		39
Tier2及びその他外部TLAC相当額	-		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	40,880		72
その他金融機関等(10%超出資)	2,376		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-		23
その他Tier1相当額	-		40
Tier2及びその他外部TLAC相当額	-		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	2,376		73

7. 非支配株主持分

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2022年12月末	備考	参照番号
非支配株主持分	-		7

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年12月末	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後	5
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後	30-31ab-32
その他Tier1資本に係る額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後	34-35
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後	46
Tier2資本に係る額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後	48-49

8. その他資本調達

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	2022年12月末	備考	参照番号
借入金	327,162		8-a
社債	10,000		8-b

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	2022年12月末	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1資本調達手段に係る負債の額	-		32
Tier2資本調達手段に係る負債の額	-		46
Tier2資本に係る額	8,813	算入可能額(調整後非支配株主持分)勘案後	48-49

(注記事項)

- 「国際様式の該当番号」とは、「自己資本の構成に関する開示事項」の表中における当該番号を指します。
- 「参照番号」とは、本表の連結貸借対照表科目と「連結貸借対照表の科目が『自己資本の構成に関する開示事項』に記載する項目のいずれに相当するかについての説明」における連結貸借対照表科目が同一であることを示すために付与した番号です。